

# 令和5年度 訪問看護出向事業報告会

## 出向元病院の立場から

～2事例の出向事業と交流事業を通して～

2024.3.9

広島市民病院

副院長（事）看護部長

長谷川 聡子

# 訪問看護出向事業への参加

2021年度モデル事業	2023年度
【看護師歴】 14年JRⅣ	【看護師歴】 17年JRⅢ
【経験部署】	【経験部署】
小児科・神経科・内科	内科・外科・皮膚科
脳神経外科・眼科	脳神経外科・耳鼻科・ 形成外科・放射線科
【派遣期間】 3か月	【派遣期間】 3か月
現在ICUで活躍中	今後の活躍に期待

※JR（ジェネラリストラダー）

# 県看護協会在宅支援関連事業 【参加目的】

## 訪問看護**交流**事業

急性期病院看護師の在宅を見据えたケア介入について、必要性を感じているがイメージがつかないため、研修を通して意識を高める。



**現任教育へ反映**

## 訪問看護**出向**事業

訪問看護の実践を通して、切れ目ないケアの継続場面へ直接関わることで、退院支援の見直しや効果的退院調整のあり方を院内へ提供する。

# 県看護協会在宅支援関連事業 【看護師選定】

## 訪問看護**交流**事業

期間：3日間

選定看護師

2020年 病棟Ns  
2021年 退院調整Ns  
2022年 感染管理CN  
2023年 慢性心不全CN

## 訪問看護**出向**事業

期間：3カ月

選定看護師

2021年 2020年交流  
事業参加Ns  
2022年 派遣なし  
2023年 将来訪問看護へ  
興味のあるNs

# 県看護協会在宅支援関連事業 【振り返り】

## 訪問看護**交流**事業

**気づきと学び**を得た。  
急性期病院としてより  
深く**理解**し、**具体的な  
行動**が必要。



**選定看護師へ反映**

## 訪問看護**出向**事業

訪問実践を通じ在宅療  
養可能な**患者像を広げ  
多職種を巻き込んだ支  
援**への取り組みが進ん  
だ。

# 県看護協会在宅支援関連事業 【今後の方針】

## 訪問看護**交流**事業

病院看護師として地域連携・在宅支援への役割意識の向上が図れるよう**交流機会を増やすこと**が必要。

**「自走へ向けた取り組み」**

## 訪問看護**出向**事業

看護だけでなく**多職種**による在宅退院支援に必要な**視点の強化**と訪看病院双方の**スキルの向上**が必要。

**「出向事業の継続」**

# 今後の課題

広島県の医療機能強化に向けた取り組みの中で、近隣病院との協調し地域貢献を果たすべく看護部発信で取り組む